

麻績老連会報

第63号 2016(平成28)年3月31日発行

麻績村老人クラブ連合会



シニア世代みんなして

東山道の北支道
その更科の麻績御厨
月読みの神祈り
月のうさぎと戯れて
建御名方神勸請し
稲作豊饒
祈りつつ
村人はみな農に生き
今は昔の物語
今や農業スマートアグリ
鍬・鎌棄てし製造業
されど
我が麻績中山間地
東遠見に西遠見
義仲ゆかりの山の神
源流流れ佳好砥の滝
春はカタクリ秋ソバの花
シニア世代みんなして
故郷を捨てし子や孫が
帰るなりわい起こそうよ
智慧を出し合い創ろうよ
シニア世代みんなして
データによる栽培管理
麻績いちご園起ち上げて
農業の安定職場拡げよう
シニア世代みんなして
地域の食材商品化
特選グルメ作りだし
ガルテン麻績を売り出そう

二〇一六年春 かりまゆたか

支部便り

市野川

恒例の会員親睦旅行を十月二十一日、二十二日に十五名の参加で諏訪のホテル山王閣にて開催しました。

途中御柱の木落しの現場を視察し、夜は楽しく宴会の一時を過ごしました。

翌日は下社の参拝と高島城、ガラス工房の見学を行い帰途に着きました。

十一月二十三日には国道端の枯れたコスモス、マリーゴールドを二名で刈り取り、後日焼却をしました。

十二月二十三日には役員六名で市野川公民館の玄関に松飾りを行いました。

年が開けて一月十四日新年会を開催し、保健師さんを招いて、血圧に関する様々の話を聞き、座ったままでできる手足首肩の軽い運動の指導を受けました。

その後百歳の長寿を迎えら

れた方と、金婚式を迎えられた方のお祝いの記念品の贈呈を行い祝福しました。

出席者三十名にて昼食宴会を行い親睦を深めました。

四月初には春祭に供えて神社清掃を行い二十七年度の後期総会を行う予定です。

(久保田福登)



梶浦

梶浦老人クラブは社協の生活習慣改善教室への参加を活動の基本にして、親睦を深め会員の健康長寿を目指している。

また、十一月二十五日の女性部研修会には一名が参加した。新春に開催した梶浦老人クラブの総会は十一名が出席し、公民館の掃除だけでなく、親睦や健康づくりのための活動にも力を入れるよう活発な意見が出された。

宮本

本年は年二回の親睦旅行と、年間五回の認知症予防防止の為の、お茶会を計画し、一回目六月二日に此の頃二月二日に五回目を開催。

歳をとったからといってポケルでなく健康で、かくしゃくとしていたい、皆で申し合わせ、来年も続けたいとの声。また本年は本町の御協力を戴き、宮本八名、本町四名と合同で諏訪大社に参拝、夜の宴会では林さんの上手な落語をかわきりに次から次へと、カラオケ大会、最後はプロ級坂口さんのトリで楽しいひとときを過ごした。

翌日は御柱祭の木落し坂をはじめ八島湿原、ビーナスラ

インの散策をしながら楽しい研修旅行となった。(宮川 忠司)



本町本友会

本友会恒例の旅行を計画するも高齢化が進み参加希望者少人数にて、ホテルの送迎バス利用は適わず諦めていたところ、宮本老人クラブから旅行のお誘いがあり、十月二十六・七日、十二人(宮本八人・本町四人)が参加、下諏訪町「山王閣」で親睦を深めながら楽しさを満喫した。

二日目はホテルの車で、秋たけなわの八島湿原・ビーナ

スラインをドライブ。一泊二日酒一本と三食付の旅は「良かった楽しかった」と皆満足げだった。(岡部 實)



西麻績聖寿会

この二月の下旬上山田戸倉温泉で老人クラブの新年会を兼ねて懇親会の宴を催しました。当日の二時から次の日の午後二時まで温かい湯に何回も浸たり四方山話に花が咲き皆で腹をかかえて大笑い、又カラオケで大声で腹の底から歌い楽しい時間を過ごすことが